

年 組 名前：

問1

経済産業省が、山梨県内などに

「電力需給逼迫(使用量が出力量を  
超え不足する)警報」を発令したのは  
なぜですか。

.....  
.....  
.....  
.....  
.....

問2

電力利用者に対して経産省などが

行った2つの要請は何ですか。

.....  
.....

問3

停電した時を想定し、日ごろからどんな準備が必要だと思いますか。いくつか挙げてください。

.....  
.....  
.....

初めての電力需給逼迫警報

経済産業省は3月21日、山梨県を含む東京電力管内に初めての電力需給逼迫警報を発令しました。東北地方を中心に起きた地震による一部の発電所の停止や関東地方の気温低下で22日朝からの電力需給が極めて厳しい見通しになったためです。経産省と東京電力ホールディングスは管内の1都8県の電力利用者に節電を呼び掛け、家庭や職場で不要な照明を消したり、暖房の設定温度を20度にしたりするように要請。山梨県内でも家電量販店が陳列したテレビの電源を切ったり、商業施設がエレベーターの使用を停止したりして節電に努めました。22日には東北電力管内にも電力需給逼迫警報が発令されました。警報は23日に解除されました。



電力消費を抑えるためネオンサインを消したレストラン  
|| 甲府市中央1丁目(3月22日)

(2022年3月31日付 山梨日日新聞 週刊こぴっと 10面)